



# キーワード 設計 施工 調整

## 参加者から

◆実際に施工現場を確認した後、各々の感じた点を話し合うことで、多様な視点から現場について考えることができた

## 現場見学



## グループ討議（ワークショップ）



## 参加者から

■狭い現場で、作業スペースを確保されていた工夫等がよく見れてとても参考になりました

# R 6 合同現場研修会

開催日：令和6年10月30日（水）

参加数：21名

建設会社7名

建設コンサルタント9名

県職員（土木部）5名

現場：国道488号（澄川工区）道路改良工事

協力：徳栄建設(株) 島根県益田県土整備事務所 土木工務第一課

主催：島根県土木部技術管理課 後援：（一社）島根県建設業協会、（一社）島根県測量設計業協会 ※順不同

# R 6 合同現場研修会

## ○背景等

建設業界における働き方改革が官民共同で進められているところですが、長時間労働の是正に関する取組を進めるなかで、設計成果の品質確保が課題のひとつとして挙げられています。設計成果の品質向上に向けて積極的に取り組むことは、円滑な工事の施工に関与し、発注者、施工者の双方の業務量、工期やコストにも影響するため、大変重要と考えられます。

## ○本研修会の目的等

建設技術者の高齢化が進んでおり、担い手不足も課題となっていることから若手建設技術者の育成や設計成果の品質確保等に向けて立場が異なる、〈施工者・設計者・発注者〉の三者が一同に会して工事中の現場を見学し、その後で意見交換等を行うことにより、その一助となることを目指して**昨年度に引き続き**開催しました。**※通算2回目**

# R 6 合同現場研修会

## ○当日のスケジュール及び内容

時間・場所	項目	内容	説明者等
9:00(受付 8:30～) 益田合庁 別館2F 会議室	開会挨拶	開会挨拶及びガイダンス	島根県技術管理課
9:05～ 9:25 (20分) ※現場へ移動	工事概要説明	国道488号(澄川工区)	益田県土整備事務所 土木工務部 古川土木工務第一課長
10:30～ 11:00 (30分) ※現場から 移動	現場説明(工事現場)	国道488号(澄川工区)	施工業者(受注者) 徳栄建設(株) 現場代理人等
休憩	昼食(各自)		
益田合庁 別館2F 会議室 13:00～ 14:20	(グループ討議等)	○設計者の視点から ○施工者の視点から ○発注者の視点から	進行:技術管理課
14:30	閉会挨拶	総括・閉会挨拶	島根県技術管理課

## ○グループ討議時(概ね経験年数20年)

グループ	所属	構成	経験年数(概算)
A	建設会社	2名	8年/26年
5名	建設コンサルタント	2名	11年/20年
	県職員	1名	10年
B	建設会社	2名	10年/25年
4名	建設コンサルタント	1名	18年
	県職員	1名	3年
C	建設会社	1名	17年
4名	建設コンサルタント	2名	7年/10年
	県職員	1名	25年
D	建設会社	1名	42年
4名	建設コンサルタント	2名	6年/14年
	県職員	1名	7年
E	建設会社	1名	19年
4名	建設コンサルタント	2名	3年/16年
	県職員	1名	27年

※グループ編成に関し、施工者(建設会社)、設計者(建設コンサルタント)、発注者(県職員)の三者になるように構成、そのうえで経験の長い方だけ・浅い方だけのグループにならないよう配慮した

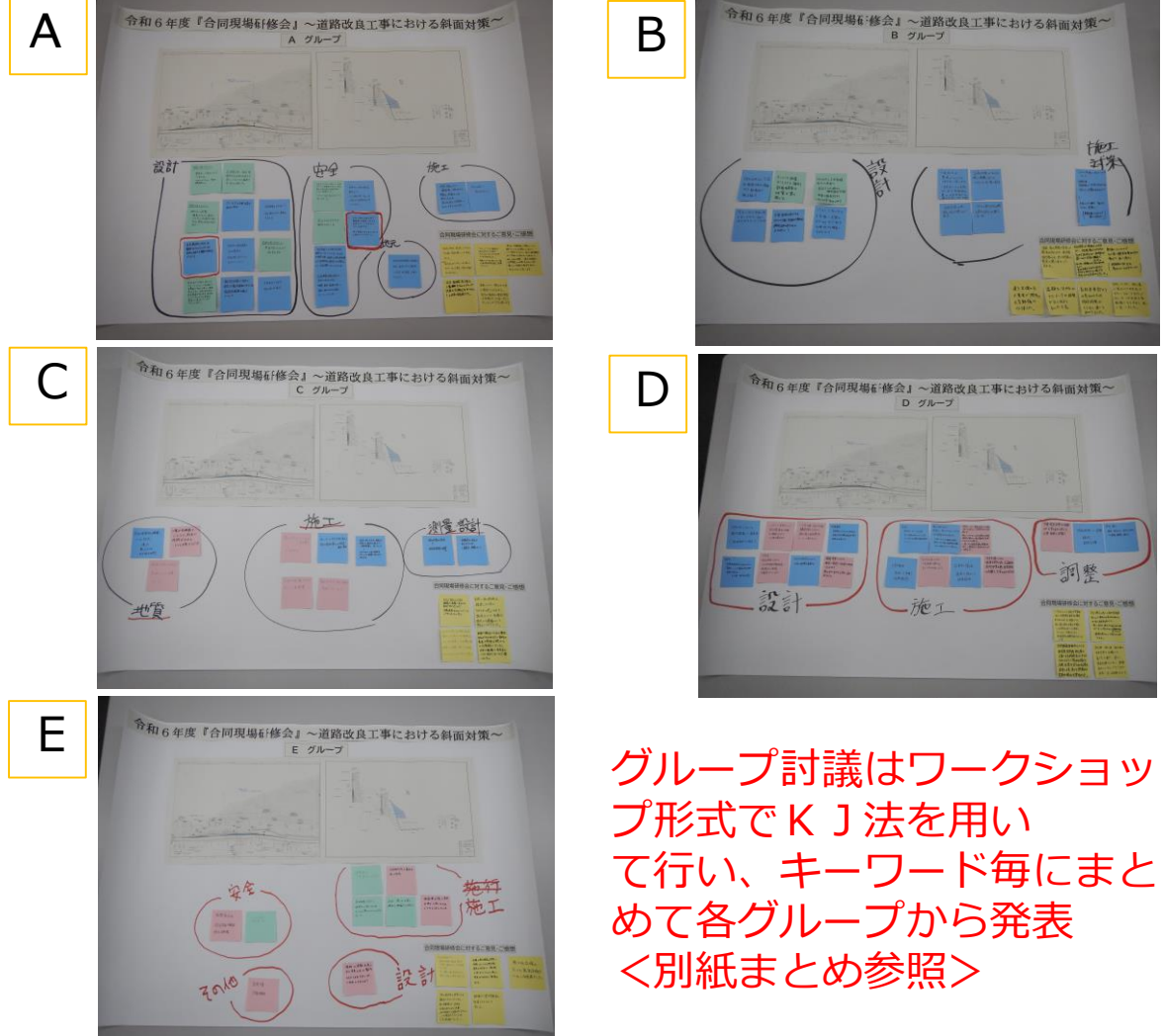


# R 6 合同現場研修会

○工事現場と屋内会場



○各グループでまとめた模造紙



グループ討議はワークショップ形式でKJ法を用いて行い、キーワード毎にまとめて各グループから発表  
<別紙まとめ参照>